# まろにえ

令和６年　１月　９日
学校だより　第９号
羽村市立羽村第一中学校


## 今年もよろしくお願いします

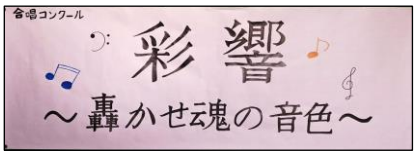
校　長　三　浦　利　信

令和６年が始まりました。今年もよろしくお願いします。今年は、元日より大きな災害や事故が続きました。お亡くなりになられた方のご冥福と、被害に遭われた方へのお見舞いと復興を、心よりお祈りいたします。

さて、羽村一中は開校７７回目の新年を迎え、１４日間の冬休みを終え、生徒たちが学校に戻ってきました。

今年の干支は辰（たつ）です。動物にあてはめると竜(龍)で、十二支の中で唯一想像上の動物になります。辰年は陽の気が動いて万物が振動するので、活力旺盛になって大きく成長し、形がととのう年と言われています。羽村一中も大きく成長できる年にしたいと考えます。

５月に３年生が訪れる京都にも、龍の絵が描かれた神社仏閣が多くあります。その中でも有名なのは、右上の妙心寺の法堂（はっとう）鏡天井に狩野探幽が８年をかけて描いた雲竜図です。この龍は、どの角度から見てもこちらを睨んで見ているように見えるため「八方睨みの龍」とも呼ばれています。修学旅行等で訪れる機会があったら、見る角度や位置によって龍の表情が変わって見えるので、是非いろんな角度から見て欲しいと思います。




３学期は、１年間でいちばん短い学期です。その中で、１年間の総まとめをし、次の年度の準備をする大切な学期でもあります。学校全体としては、３月９日〈土〉には合唱コンクールも予定しています。コロナ禍での経験を活かしつつ、しっかりと取り組んでいくため、コロナの感染状況を見極めながら、分散では無く、全校一斉の実施に向けて準備を進めたいと思います。

１年生は、明るく元気に学校生活に取り組める学年の空気を大切にしながら、進級に向けて、大きく成長して欲しいと思います。校外学習等の反省を活かし、スキー移動教室にもしっかりと取り組んでください。２年生は、最高学年として羽村一中の伝統を受け継ぎ、学校を動かしていく存在となることを期待します。自覚と責任をもった行動で、よりよい集団づくりを目指してください。３年生は、それぞれの進路の目標が定まり、自分が目指すべき姿がはっきり見えてきたと思います。ここからが正念場ですが、中学校３年間で大きく成長できた自信をもち、後悔せぬよう学習に取り組み、自らの手で進路を切り開いてください。

## 学校評価保護者アンケート結果について

お忙しい中、アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。保護者の皆様のアンケート集計結果を、裏面に掲載しました。

全体的な傾向をみると、どの項目も肯定的な評価が過半数を超えてはいますが、家庭学習への取組や特色ある教育活動、いじめ不登校対応等については、改善に努めて参ります。

また、自由記述でも多くのご意見をいただきました。学校として真摯に受け止め、学校教育活動の改善の参考とさせていただきます。